

組織名	新宿農地管理組合				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 21 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 21 ha	3.3 km	1.9 km	3.1 km	1 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	39 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	7 年目
農業者以外の構成団体	住吉新宿区 住吉新宿子ども会 笠間市消防団 第33分団				
地域の概略	住吉地区は笠間市の南東、一級河川湫沼川の左岸に位置し、県単ほ場整備事業によって整備された水田地帯です。現在、地元改良区にて農業用施設の維持管理をしています。				

◆上半期の活動報告◆

新宿農地管理組合総会



いつ: 令和2年5月10日
7年目となる本年度は、新型コロナウイルス感染症に伴い総会を縮小し、役員のみでの出席で組合の目的を再度説明し、地域資源及び農村環境の保全に努める確認をした。(役員10名)

いつ: 令和2年4月11日

役員全員での農用地・農道・水路・ため池・遊休農地の点検及び施設管理。



機能診断



意見交換会

いつ: 令和2年6月7日
新型コロナウイルス感染症に伴い、地域遊民との意見交換会を地域資源の向上を図る共同活動時に実施し、地域の農地管理について、協議をいたしました。

いつ: 令和2年6月7日

新宿農地管理組合と住吉新宿子ども会での合同のゴミ拾い及び除草作業。参加大人23名・小人25名。



地域資源の質的向上を図る共同活動

◆今年から新しく取り組んだこと◆

資源向上の取組(菜の花播種) 令和2年10月13日



新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、本年度は実施を見送り、組合役員のみで菜の花の播種を実施をいたしました。

◆今後の展望◆

新宿農地管理組合は、農業の多面的機能の維持・発揮のために住吉地区の農地管理を通じ、地域資源を守るとともに子ども会と連携を取り、地域資源の大切さや地域交流の大切さを地域で学べる組織にしたい。また、地域における耕作放棄地の解消にも取り組んでいきたい。

◆令和2年度下半期のスケジュール◆

10月13日	湫沼川堤体への菜の花の栽植
11月7日	役員会
12月中旬	水路の修繕作業
1月	貯水池草刈り・ゴミ拾い
2月	ゴミ拾い(子ども会)
3月	排水路の泥上げ・補修
3月	全施設点検及び機能診断
3月	技術研修会・県優良事業発表会